国土開発幹線自動車道

釧路線、北見線とも　道東の起点は足寄に

国土開発幹線自動車道法にもとずいて日本国土の全体を縦断する高速自動車道の建設についての国の計画が明らになり、道内ではすでに札幌～苫小牧間の工事にとりかかつており、道としてはこの建設を早急におしすすめるため、このほど札幌市に関係市町村、各種団体代表があつまつて「北海道開発幹線自動車道建設促進期成会」を結成し、会長に道知事、副会長に道市長会長、道町村会長、道商連会長、道農協中央会長、道木材協会長、道水産会長などをあげて強力に運動をはじめることになりました

札幌まで三時間

国が決定した建設計画によれば、道央から道東へ通ずる幹線自動車道の起点は足寄になつていることで、札幌～夕張～帯広～足寄に至る二六〇キロが足寄で釧路線（足寄～釧路間八〇キロ）と北見線（足寄～北見間六〇キロ）わかれることになります。

この道路は既設の国道や道々には関係なく拠点からノン・ストップで突つ起る拠点への最短直線コースを自動車専用の弾丸道路で、巾員は四車線アスファルトの有料道路になる予定で、足寄から札幌までは三時間程度、釧路や北見なら一時間以内というスピードぶりで航空機よりも便利な交通機関となりそうで、実現は十年後と見込まれています

国安議長、日下工場長からそれぞれ祝辞が述べられましたが、そのなかで『木材資源も乏しくなり業界も容易でないとき、酪農の町を基本にしてすすむべきで、このほど町内の各団体が天北地方や根室、中標津地区の酪農状況を視察したが、牧草そのものは陸別の方がすぐれており、問題は農民のファイトであり根性である』などの発言がありました。

て式をとじ、このあと宮崎旅館を会場にして懇親会をひらきました。

この席では赤川会長のあいさつがあつて、千葉町長つづき赤川会長、千葉町長国安議長、松台産業委員長岡田農協組合長、峰田町産業課長、日下雪印帯広工場長などから玉串奉典があつて陸別酪農振興会（会長赤川周一郎氏）の主催でとりおこなわれました。

感謝祭は堀田陸別神社宮司による修ばつ、のりとに

陸別で乳牛感謝祭

陸別町ことしの乳牛感謝祭は三日午前十一時すぎから雪印乳業陸別工場前庭の乳牛感謝の碑の前に酪農民や関係者など多数があつま

（乳牛感謝の碑に玉串を捧げる千葉町長）

この感謝祭は昭和二十八年いらい小利別との二カ所で例年実施されてきましたが、昭和三十四年に乳牛一千頭突破を記念して、黒沢酉蔵氏の揮ごうによる感謝の碑を建立してからは全町一本でおこなつているものですが、十一年目のこんにち、乳牛は四倍の四千頭に達するという伸びを示しています。

難しい〝宮口道議〟

保守層が反発

池北線の政治力を強めるために、明年の道議選に向つて足寄町から宮口政雄氏を立てようとする動きにたいして、本別、足寄、陸別三町のあいだではなかなか足なみがそろわず、容易なものではない状勢です。

革新派の方では地元候補ということにはとらわれないで、社会党は渡部勇雄氏と新村源雄氏に、共産党は飛岡久氏にというぐあいにハツキリとかたまつており地元候補だからといつて人情的に動くのは保守派の浮動票とみられていますが、宮口氏が無所属での立起といつても創価学会・公明党に所属しているので、仏教徒の多い保守層の人々の反発を招いているようです。

地元に道議をもつた方が

竹内氏（陸別）の声も

足寄から有望視されていた斉藤昇氏は保守層を一丸とした要請にもかかわらず辞退、本別の岡崎克雄氏や鳥居健太郎氏らも町長選敗退後はシュンとしてしまいこのままでは池北線は準空白地帯となり、一応朝日氏を推薦する形をとるものの他候補からの絶好の〝草刈り場〟にされるとの声もおきています。

そういう点から、票田が小さいのでこれまで遠慮してきた形の陸別では、町議会総務委員長の竹内千代蔵氏を立てようという動きも出ていることで、同氏は自民党副支部長、商工会副会長の要職が長く、支部長であり会長でもある菊地寅蔵氏が上部へて出て不在がちなので同氏が実質的な支部長、会長として指導的な立場にある人望家。

現職道議の朝日、石畑、得だといいながらも、現実は政党政治が基本なので、革新派は前記三氏にしぼつてあとは立てないのにたいして、自民党の方は朝日昇堀田毅、石畑久成の三現役をいちはやく公認に決定したものの、あと士幌線ブロツクからもう一名の追加公認と、池北線ブロツクから新人候補が得られれば朝日氏とさしかえることにしているので、問題は自民党側の出方いかんにかかつていますが、音更町から前道議の故西島順三氏の長男久男氏の出馬がとり沙汰され、清水町から高薄登檜山支庁長かつぎ出しで石畑氏との公認さしかえをねらつているのにたいして、池北線では低迷状態―。

新村氏がともに農協組合長で、渡部氏が北救組出身、堀田氏が木材業者というものの、町村商工会に結集している中小、零細業者の代表が出ていない現状から、竹内氏ならその空白をうめるため管内の商工会組織からの支持が得られるし、この七月に町村道知事から商工振興功労者として表彰をうけたばかりの人。

そのうえ自民党での党歴が長く公認は間違いないという立場にあるので、その動きが注目されています。

カメラ
八ミリ
写真材料
上野カメラ
上野復興
足寄駅
T二五一二

労基法・労災・失保・健保の事務代行
労務管理・経営管理の指導・相談
各官公庁署提出書類の作成・手続
損害保険取扱代理、自賠責保険請求手続
厚生大臣・労働大臣・免許
社会保険労務士　豊田労務経営事務所
行政書士　経営調査士　豊田張男
足寄町東一区　T二〇七〇

有限会社　協栄建設
足寄町西区　T　二五六九
小林直道　佐藤善一
中山源吾　山上輝夫

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二二二一番